

【神奈川】

都市型災害万全期す 横浜で9都県市合同訓練

2012年9月2日

「防災の日」の一日、横浜市西区みなとみらい地区をメイン会場に、首都圏の各都県や政令指定都市による「九都県市合同防災訓練」が行われた。東日本大震災の教訓を生かし、津波や帰宅困難者など都市型災害に対応する実践的な訓練となった。(中沢誠)

訓練は、相模湾を震源とするマグニチュード7・9、市内で最大震度7の地震が発生したと想定。消防や自衛隊、米海軍など百三の関係機関と、見学を含め市民ら約九千人が参加した。

同市中区の山下公園では津波対策訓練があり、震災後に整備された屋外スピーカーや緊急速報メールを初めて活用。「大津波警報が発表された」とアナウンスされると、参加者が一斉に近くのビルや高台に避難した。

みなとみらい駅では、帰宅困難者対策の訓練を実施。電車が止まったとして、地元市民ら約四百人が市職員の誘導に従い、駅改札から隊列を組んで一時滞在施設のパシフィコ横浜へ歩いて移動した。震災時には千葉県にいたため、八時間かけて横浜の自宅まで帰ったという無職若月司郎さん(75)は「いざというときの参考になった。防災意識もより高まった」と話した。

メイン会場では、米海軍と連携した海上からの物資輸送や、地震で倒壊、出火した建物の消火作業、消防レスキュー隊による救助活動などが行われた。

野田佳彦首相はじめ関係大臣も会場を訪れ、訓練の様子を視察したり、起震車などを体験したりした。

閉会式で、林文子市長は「昨日もフィリピン沖で地震があり、常に災害と隣り合わせであると痛感した。災害への対応力を高め安心安全を実感できる九都県市にしたい」とあいさつ。続いて野田首相が「東日本大震災で学んだ教訓は、想定を超える災害に備えること。平素の心構えと準備が重要で、災害に強い国づくりを目指したい」と締めくくった。



地震での倒壊を想定した建物内の安否確認をするレスキュー隊＝横浜市西区で

この記事を印刷する

最新記事

記事一覧

- ▶ 都市型災害万全期す 横浜で9都県市合同訓練 (9月2日)
- ▶ 電子看板で災害情報 自販機に併設 防災無線の内容も (9月2日)
- ▶ 地下シャッター街カラーテープで彩る 小田原 (9月2日)
- ▶ 明治の浮世絵に女性美 川崎区で「周延没後100年展」 (9月2日)
- ▶ 南極から地球環境を考えよう 横浜港でフェア (9月2日)
- ▶ 「抗震力」身に付けて 県内の地震焦点 平塚の専門家が刊行 (9月1日)
- ▶ 公立高全日制、1150人増 来年春の入学定員 (9月1日)
- ▶ オオツノヒツジに赤ちゃん 金沢動物園で誕生、女の子だよ! (9月1日)
- ▶ 「次につながると思う」 日朝予備協議終了 (9月1日)
- ▶ 貿易赤字5期ぶり改善 上半期の川崎港 (9月1日)

▲このページのトップへ

企画特集

荒川線に乗って遊びにいこう!!
沿線の魅力を紹介します!
運行情報も掲載中

東京23区の魅力再発見
東京23区のさまざまな情報が満載!
各区の魅力を再発見してみましょう

アクセスランキング

▼ 地方版記事 | 東京新聞

- 1【千葉】浦安～富津の津波対策 来夏まで...
- 2【千葉】絶滅危惧種のカメまた遺棄 千葉...
- 3【群馬】フヨウ見ごろ 通行人楽しむ 安...
- 4【茨城】東北一房総沖巨大地震起きたら ...
- 5【神奈川】都市型災害万全期す 横浜で9...

【天気予報】

- ▶ 全国の天気
- ▶ 週間天気
- ▶ 雨の予想
- ▶ 紫外線情報



TOKYOweb関連サイト

- ▶ 携帯情報サービス
- ▶ ニュースクリップ
- ▶ 記事データベース
- ▶ 思い出新聞
- ▶ 東京新聞フォトサービス
- ▶ 東京新聞フォーラム
- ▶ 東京新聞奨学会

リンク

- ▶ JWN全国新聞ニュース網
- ▶ 47NEWS